

# **核医学装置 (PET-CT及びSPECT,SPECT-CT装置) クリーニング・消毒について**

## **PET-CT装置**

ユーザーガイド5720964-1JA	第2章「安全性」より抜粋
ユーザーガイド5756135-1JA	第2章「安全性」より抜粋
ユーザーガイド5992250-1JA	第2章「安全性」より抜粋
ユーザーガイド5504232-1JA	第2章「安全性」より抜粋

## **SPECT,SPECT-CT装置**

ユーザーガイド5788185-1JA	第5章「機器と環境の安全」より抜粋
--------------------	-------------------

# PET-CT装置

Discovery MI

Discovery MI Digital Ready

Discovery IQ 2.0

Discovery IQ

## 15 メンテナンスとクリーニング

- 本システムにはユーザーによる整備が可能な部分はありません。本製品は、資格のあるサービスエンジニアが本製品のサービスマニュアルに従って設置、メンテナンス、整備を行います。
- 機器を清潔に保ってください。体液や点滴装置からの流出液を取り除き、健康を害するリスクや内部部品の損傷を防止してください。この機器は、認定洗浄剤で洗浄してください。
  - めるま湯と石鹼または低刺激の消毒剤
  - 一般的な家庭用漂白剤。10:1 に薄めます。
  - Sani-cloth HB
  - Perasafe
  - Incidin Plus
  - TriGene
- 電子機器にはドライクリーニングを使用してください。
- ECG のケーブルのコネクタ、呼吸装置などは掃除しないでください。コネクタの掃除の必要がある場合は、GE サービスまでお問い合わせください。
- 本製品を安全にご使用いただくために、定期的なメンテナンスは必ず行ってください。
- GE Healthcare は、修理可能とされている部品を適切な資格を持つ技術者が修理できるように、要請に応じて、回路図、部品リスト、説明書、キャリブレーション手順書などをお渡します。

## 16 洗浄装置 (バイオハザード)



### ⚠ 注意

血液細流病原菌手順

GE に装置を保守点検あるいは返品のために送る際には、以下の基準を満たす必要があります。

- 臨床設定で使用された装置は、クリーニングして、血液およびその他の感染物質を取り除く必要があります。
- 装置の衛生状態については、顧客が責任を負います。

以下の装置クリーニング手順とサービス担当者の指示に従って、アクセス可能な領域や内部で見つかった液体や物質を取り除きます。

- 個人用保護具を着用します。
- 適切なニトリル手袋を着用します。
- 清掃の前に、とがった角や物で手袋が破れないように注意してください。手袋が破れた場合は脱ぎ、手をよく洗ってから新しい手袋を着用してください。
- クリーナーと共に布または紙タオルを使用し、飛び散らないように注意します。
- 10:1 に薄めた一般的な漂白剤か、「メンテナンスとクリーニング」セクションに記載されている認可洗剤でエリアを消毒します。体液が付着したツールをクリーニングします。
- ウイルスが活動するには水分が必要なので、エリア全体を乾かします。
- エリアが清潔で乾いた状態になったら、清掃に使用した用具を赤いバイオハザード袋に入れます。
- 手袋を裏返しに脱いで、ビニールのバイオハザード袋に入れます。袋を密封して、適切な廃棄担当者に渡します。

# SPECT,SPECT-CT装置

## NM600/NM800 シリーズ Discovery NM530c

### 5.5.4 クリーニング手順

- 体液や IV スpillは即座に除去し、健康上の危険や内部システム部品の損傷を回避してください。
  - 必要に応じて、各患者の使用後に（または、施設で所定の場所に指定されている関連手順によって）システムをクリーニングまたは消毒してください。
    - 糸くずの出ない布を以下の承認された洗浄剤/消毒剤のいずれかで湿らせて装置をクリーニングします。
      - 温水と石鹼または軟性の消毒剤
      - 一般的な家庭用漂白剤を 10 倍に希釈したもの
      - Sani-Cloth® HB
      - PeraSafe™
      - Incidin® Plus
      - TriGene
- 上記の承認された薬剤を使用する場合は、製品の使用説明書に従ってください。
- 洗剤や有機溶剤を使用してシステムをクリーニングしないでください。仕上げを傷める可能性があり、システムが構造的に弱くなることがあります。
  - 電子部品は乾燥したクロスのみを使用してクリーニングしてください。
  - ECG、呼吸装置など（該当する場合）のケーブルのコネクタはクリーニングしないでください。これらをクリーニングする必要がある場合は、サービス代理店にご連絡ください。
  - 機器を水または溶液に浸さないでください。
  - 機器の汚れが取れない場合や、クリーニングにより機器が損傷した場合は、サービス代理店に交換を依頼してください。